

記録～プロセスからプロセス記録へ～ 開催案内

電子カルテにはとても多い SOAP 記録を基本にしたプロセス記録のあり方などをアメリカで実際に SW として活躍されてこられた八木亜希子氏の講義と SOAP 記録のワークショップ実践的に学びたいと思います。記録についての実践的な研修になっておりますので多数ご参加ください。

※カリキュラム・内容については、日本協会の研修と同じです。

【プログラム】

1. 講義「プロセス記録 SOAP で記録を書くということ」
2. ワークショップ「SOAP 記録のワークショップ」

【開催日】平成 28 年 10 月 22 日（土） 10：00 ～ 16：30

【会場】香川労災病院（香川県丸亀市城東町 3 丁目 3-1）

【対象者】記録について学びたい保健医療分野のソーシャルワーカー。

【講師】八木 亜希子 氏（福島県立医科大学）

【募集人数】70 名

【受講費】会員（四国各県協会）2,000 円、非会員 5,000 円
申込み多数の場合は、先着順で定員になり次第締め切ります。

【弁当代】香川県協会会員 無料 その他 800 円

※公益社団法人日本医療社会福祉協会 認定医療社会福祉士 研修ポイント申請中です。

2ポイント基準項目 1)日本医療社会事業協会主催研修会 ⑤ソーシャルワークスキルアップ研修(記録～SOAPで記録を書くということ～)(1日間)

対象:記録について学びたい保健医療分野のソーシャルワーカー

目的:電子カルテにSWも記録を書くことが増えた昨今、プロセス記録とプロセス記録の違いを明確にし、記録の中でも電子カルテに多いSOAP記録を基本にしたプロセス記録のあり方などを講義とワークショップ形式で学ぶことを目的としている研修。

認定ポイント(P)10

科目名	単位数 (時間数)	テーマ・サブタイトル(キーワード)	目的	到達目標	留意点
(1)プロセス記録(講演)	120分	プロセス記録 SOAPで記録 を書くということ	保健医療分野のソーシャルワーカーにとって必要な専門職としての記録について学ぶ 電子カルテ記録を視野に入れ、他職種と共有する記録であると同時に、リスク管理を配慮した記録の書き方についても学ぶ。	記録作成に必要な基礎事項の確認 専門職として倫理的責任・法的義務を果たす記録の作成 SOAP記録の記載方法の習得	電子カルテ記録の書き方及びアセスメントにつながる記録を意識する。 ワークショップ形式でインテーク情報を記録に書き落とす練習を実施する
(2)ワークショップ	180分	SOAP 記録の ワークショップ			

300分

主催 香川県医療社会事業協会

平成 28 年度第 5 回香川県医療社会事業協会研修会 返信票

①②に○をつけて返送をお願いします。

送付先 高松協同病院 総合医療相談室 宮野

FAX : 087-833-2880

① 研修会（10月22日）への参加について

参 加 ・ 参加しない

② 当日の昼食について（香川県協会以外の方は有料）

希望する ・ 希望しない

※締め切り 10月11日（火）

所属協会： 香川 ・ 愛媛 ・ 高知 ・ 徳島 ・ なし

所属： _____

氏名： _____

自由欄（コメント・質問事項など）

※研修会での注意事項 日本医療社会福祉協会認定医療社会福祉士 認定資格取得にかかわる注意事項に準拠します。 ・開始時間から 15 分遅刻した場合、受講は可能だが認定資格取得にかかわるポイントにはならない。 ・早退途中退席をした場合は、認定資格取得にかかわるポイントにはならない。

<連絡先>

- ・ 高松協同病院 総合医療相談室 宮野
- ・ 住所 〒760-0080 香川県高松市木太町 7 区 4664 番地
- ・ TEL (087) 833-2330 FAX (087) 833-2880

講師紹介

八木 亜紀子

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 特命准教授
社会福祉法人 JHC 板橋会ワーキング・トライ 就業・生活支援アドバイザー
アライアント国際大学カリフォルニア臨床心理大学院 講師

カリフォルニア州認定クリニカル・ソーシャルワーカー
国際 EAP (Employee Assistance Program) 協会認定 EA プロフェッショナル

サンフランシスコの **Richmond Area Multi-Services** にてジャパニーズ・カウンセリング・プログラム・ディレクターとして日英両語で個人、家族、グループ療法を行うとともに、日系コミュニティへのアウトリーチに従事した。またニューヨークの **Aon Consulting Inc.** でエグゼクティブ・コーチとしてリーダーシップ養成トレーニング、コーチングを日英両語で行った。帰国後 (株) イープで EAP スーパーバイザーとして従業員支援と、臨床心理士・産業カウンセラー・保健師・PSW にスーパービジョンを実施、EAP 専門家養成講座を企画運営した。また筑波大学男女共同参画推進室で心理カウンセラーとして教職員のワーク・ライフ・バランスに関する支援を提供した。現在は女性研究員支援、障害者就労支援、専門家養成に携わっている。

専門：臨床ソーシャルワーク、EAP、専門家倫理

著書：相談援助職の記録の書き方
短時間で適切な内容を表現するテクニック



出版社：中央法規出版
発行日：2012年9月10日
価格：2,376円（税込）